

第37回 十勝特別支援教育研究大会 開催要項

期 日 平成25年 10月4日 金曜日



会 場 十勝教育研修センター
(幕別町札内曙町290-2 tel 0155-56-2065)

主 催 十勝特別支援教育振興協議会 (会長 中野 博文 本別町教育委員会教育長)

13:00 13:15		14:45 14:55 15:05			16:40 16:45	
受付	分科会 ①～⑤ 会場は当日お知らせいたします。	移動	開 会 式	講 演 (講堂) 池松 麻穂 氏 (べてるの家)	閉 会 式	

- 分科会**
- ① 支援者の心構え (講師 元支援員 黒田 博子 氏 増田 夏江 氏)
～支援員だからこそ見えてくる。支援の心を学びましょう。
支援員の方々もふるってご参加ください。
 - ② インクルーシブ教育 (講師 帯広小学校 角田 隆二 氏)
～インクルーシブ教育とは。何を大事に考えなければいけないのか。
何を大事にしていけばいいのか。一緒に考えましょう。
 - ③ 発達検査～wisc4の分析 (講師 幕別小学校 後藤田 彰 氏)
～発達検査は何のためにするのでしょう。子ども理解と合理的配慮。
そして、分析例をもとにwisc4の特長を考えましょう。
 - ④ 保護者の思いを学ぶ (講師 音更町 安藤 由美子 氏)
～モンスターペアレントと言わないで。そういった時点で差別感を感じます。
もっと保護者と語り合い、学び合うには、どうすればいいのでしょうか。
 - ⑤ iPad等タブレット機器の活用 (講師 清水小学校 伊藤 智志 氏)
～実際にiPadを授業で使っている様子を報告します。みなさんで交流しましょう。
タブレット端末を持っている方は、ご持参下さい。
※(注) 西部方面でも同様の研修会を予定しています。

講 演 演題 『地域に根ざした“べてるの家”の活動～弱さを絆に～』
講師 べてるの家 ソーシャルワーカー 池松 麻穂 氏

☆『べてるの家』は、1984年に設立された浦河町にある精神障害等をかかえた当事者の地域活動拠点です。
福祉法人浦河べてるの家、福祉ショップべてるなどの活動があり、総体として「べてる」と呼ばれて
います。(HPより)
当日は、福祉ショップで販売されている「書籍、はがき、ノート、昆布製品」などもご紹介いたします。

＜べてるの理念＞
場の力を信じる
そのまんまがいい
それで順調
苦労を取り戻す
などなど

- ☆申し込みについて～別紙申し込み書に記入の上、FAXしてください。
※切は 9/27(金) です。 部分参加もOKです。
- ☆通常学級の先生方にも支援員の皆様にも、この案内をお知らせください。
そして、ぜひご参加ください。
- ☆問い合わせ先 十勝特別支援教育振興協議会 研修I部長 後藤田 彰
(幕別小学校 TEL0155-54-2424 FAX0155-54-4182)

第37回 十勝特別支援教育研究大会

2013.10.4

参加申し込み書

送付先FAX番号	0156-25-5964
送付先	足寄町立足寄中学校 原 みゆき 宛

所属名(学校名・団体名など)	
記入者名	

参加者氏名	担当など(○印をつけてください)	参加希望(○をつけてください)			
		分科会	講演	懇親会	
	支援担当・通常学級担任・養護教諭・その他	1 2 3 4 5			
	支援担当・通常学級担任・養護教諭・その他	1 2 3 4 5			
	支援担当・通常学級担任・養護教諭・その他	1 2 3 4 5			
	支援担当・通常学級担任・養護教諭・その他	1 2 3 4 5			
	支援担当・通常学級担任・養護教諭・その他	1 2 3 4 5			
	支援担当・通常学級担任・養護教諭・その他	1 2 3 4 5			
	支援担当・通常学級担任・養護教諭・その他	1 2 3 4 5			
	支援担当・通常学級担任・養護教諭・その他	1 2 3 4 5			
	支援担当・通常学級担任・養護教諭・その他	1 2 3 4 5			

☆切は、9月27日(金)です。

当日の夜、懇親会を行います。
参加しませんか？